

2026/08

常陸太田市議会

Hitachiota



議会だより No.185

地域防災について
市民と議員が意見交換!!

議会報告・意見交換会
8ページ

主な内容

- 議案賛否一覧、一般質問
- 議会報告・意見交換会
- 議案質疑
- 常任委員会審査
- 陳情・請願審査結果等

写真：令和8年度議会報告・意見交換会
5月15日 生涯学習センター

第3回市議会定例会



上：高星 勝幸 議長

下：藤田 謙二 市長

■提案理由説明（要旨）

第3回市議会定例会（6月2日から16日）の提出議案は、専決処分の報告4件、専決処分の承認4件、令和7年度継続費等の繰越計算書の報告5件、条例の一部改正1件、工事請負契約2件、物品購入契約1件、市道0139号線トンネル本体工事等委託契約2件、令和8年度補正予算2件、合わせて21件です。

全国市議会議長会から感謝状

5月27日に開催された全国市議会議長会定期総会において、国会对策委員会委員としての会務運営の功績に対し、高星議長に感謝状が贈られました。



第3回定例会 議案賛否一覧

△全員賛成で可決した議案▽

議 案 名		付託委員会	議決結果
報告第11号	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市市税条例の一部を改正する条例）	本会議	原案承認
報告第12号	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市都市計画税条例の一部を改正する条例）	本会議	原案承認
報告第14号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度常陸太田市一般会計補正予算（第9号））	本会議	原案承認
議案第37号	常陸太田市火入れに関する条例の一部改正について	産業建設	原案可決
議案第38号	太田地域交流センター新築工事請負契約について	総務	原案可決
議案第39号	常陸太田市本庁舎東棟空調設備改修工事請負契約について	総務	原案可決
議案第40号	移動式エアコン購入の契約について	総務	原案可決
議案第41号	市道0139号線トンネル本体工事委託契約について	産業建設	原案可決
議案第42号	市道0139号線工事等委託契約について	産業建設	原案可決

答1-1 教育長 一人一台端末や電子黒板、無線LANによるネットワーク環境等ICT環境を整備し、調べ学習、考えの共有、

問1-1 教育DXは、一人ひとりに応じた「個別最適な学び」と、友達と考えるを深める「協働的な学び」を実現する教育改革である。子どもたちの学びがどのように変化しているのか、また教職員がICTや生成AIを活用できるよう、研修や校務DXをどのように進めるのか伺いたい。



片根 志雄 議員

問1

市立学校の魅力向上に向けた取り組みについて

共同編集、録音・動画による振り返りやオンライン交流など、学びの幅が広がっている。また、全国学力・学習状況調査では、端末を活用した情報収集やプレゼンテーション作成に関する肯定的な意識が80%以上で、全国平均を上回っている。教職員に対しては、ICT担当者研修、授業公開による教員同士の学び合い、ICT支援員による生成AI等の研修を進め、今後、すべての教員が授業改善のために、ICTの効果的な活用を進めるため、研修の充実を図っていく。

答1-2 教育長 市内の不登校児童の、依然として約4%近くの見学児童が不登校であり、重要な課題である。「Pull in」については、これまで教職員の経験や観察

問1-2 本市における不登校児童生徒の現状と課題、子ども心の変化を早期に把握する「Pull in（ぷりん）」の効果、安心して過ごせる居場所となる校内フリースクールの設置状況と今後の方向性について伺いたい。

だけで頼りがちだった子ども心の状態を可視化し、不登校等の未然防止に大きく寄与している。また、相談のしやすいさも向上しており、利用した生徒の約6割が「問題が解決した」等と回答し、状況の改善に繋がっている。校内フリースクールは現在、市内4校に設置され、教室復帰につながるなど、不登校の未然防止・復帰支援において効果を上げている。今後は効果を検証し、市内中学校全校への配置を検討する。

【片根 志雄 議員 質問事項】
●市立学校の魅力向上に向けた取り組みについて



△賛否の分かれた議案▽

議 案 名			
議案第43号	令和8年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について	総務	付託委員会
議案第44号	令和8年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算（第1号）について	産業建設	産業建設
請願第3号	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願	趣旨採択	趣旨採択

議 案 名		議決結果
報告第13号	専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	
【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】	※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決が否決が決定することができます。裁決権が認められています。	原案承認
本会議	付託委員会	審査結果
—	—	—
×	宇野 隆子	—
○	高木 将	—
○	茅根 猛	—
○	成井小太郎	—
○	深谷 秀峰	—
○	益子 慎哉	—
○	平山 晶邦	—
○	深谷 涉	—
○	菊池 勝美	—
○	諏訪 一則	—
○	小室 信隆	—
○	森山 一政	—
○	鴨志田 悟	—
○	片根 志雄	—
○	郡司 哲也	—
○	石川 晶大	—



郡司 哲也
議員

問1 少子化・人口減少対策の結婚推進事業を問う

問2 公共ライドシェアの推進について

問1 結婚推進事業を出会いの創出に留めるのではなく、

本市の移住・定住施策や子育て支援施策と連携させながら、地域の将来を担う若い世代の定着に繋げていくことが重要と考える。そのことの本市の認識と結婚相談センター・YOU愛ネットの近年の成婚数と本市が把握している市内定住に繋がった実績について伺いたい。

答1 企画部長 成婚実績は、

令和5年度15件、令和6年度10件、令和7年度9件。把握している本市の居住実績は、令和5年度3件、令和6年度1件、令和7年度2件。

今年度は事業効果の検証を行い、結婚希望者への支援内容及び成婚後の検証方法の見直しに努める。また、これまで以上に住宅支援や子育て支援など、成婚後の支援施策の周知徹底を図り、定住・子育て支援に努めていく。

問2 高倉地区において交通空白地有償運送が実施され

ており、地域主体の移動支援の先行事例になっている。今後さらに高齢化が進む中で、移動困難者への対応は重要性を増していく。そこで、地域住民の支え合いによる移動支援や新たな交通手段として公共ライドシェアの認識について伺いたい。

答2 企画部長 現行のAI乗

合タクシーでは送迎に時間を要する地域もあり、そのような地域では地域内を運行する公共ライドシェアの運行も有効だと考える。

一方で、公共ライドシェアの運行は、既存のバスやタクシー事業者による輸送サービスの提供が困難な場合に、地域の関係者による協議を経て運行できる。地域の合意形成や高倉地区での課題を踏まえ、他地区での運行についても検討していく。



鴨志田 悟
議員

問1 新体力テストによる小中学生の体力の現状は

問2 浅川下流の治水対策を問う

問1 現在の小中学生は社会生活環境の急激な変化、特にコロナ禍の影響やゲーム・スマホの長時間利用の問題等により、健康や体力向上の面で危惧されている。そこで、全国的に実施されている新体力テストの結果から、小中学生の体力面の現状について伺いたい。

答1 教育長 令和7年度の調査において、小学校5年生と中学校2年生、いずれも全国

平均値を上回っている。また、県平均の比較においても、小中9学年中、8学年で県平均を上回る結果となっている。コロナ禍を経ても本市小中学生の体力・運動能力は高い水準にあると言える。今後、各校が学校や個の課題に応じて策定した「体力アップ推進プラン」に基づき、重点的な取り組みを通して個の課題の改善と体力向上に努めていく。

問2 令和元年の東日本台風で

甚大な被害が発生した久慈川水系では、現在、国、県、市町村が連携して「久慈川緊急治水対策プロジェクト」を推進している。そこで、堤防が決壊した浅川の下流域の治水対策について伺いたい。

答2 建設部長 茨城県では、

令和2年度に堤防の応急復旧を実施し、その後同様の被害を防ぐため、堤防整備や河道掘削等の河川改修を進め、令和7年度末までに久慈川合流部から副堰

橋の区間が概成している。副堰橋より上流区間については、今年度は河道掘削等を行っていくと伺っている。松栄橋とその西側の市道の整備については、県ではまず流下能力が低い区間の河道掘削を行い、松栄橋の架替について検討を行う方針と伺っている。西側の市道の整備については、令和7年度に用地測量業務を進め、今年度は対象地の用地買収後道路改良工事を行う予定である。

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- 小中学生の体力の向上について
- 浅川の治水対策について



【郡司 哲也 議員 質問事項】

- 少子化・人口減少対策について
- 地域公共交通について
- 学校給食について





森山 一政
議員

問1

新総合体育館整備についての5つの質問

問1-1 プロスポーツ等の試合と新総合体育館の観客席数について伺いたい。

答1-1 教育部長 本体育館の観客席数は最大で2500席を計画しており、5000席以上が必要なバスケットボールのB1リーグの公式戦は開催が困難である。一方で、バレーボールのSVリーグやバドミントンのSJリーグ等は公式戦の開催も可能である。

問1-2 国際情勢の影響による物価高騰等を受け、予定通り総事業費90億円で整備が可能なのか伺いたい。

答1-2 教育部長 新総合体育館新築工事や外構工事のほか、野球場防球ネット設置等を含め、総事業費約90億円で整備を進めている。引き続き、事業計画どおり確実かつ安全に整備を進められるよう、徹底したコスト管理のもと、適切な事業管理に努めている。

問1-3 資材不足等の影響により、計画通りの日程で整備できるのか、また、完成時期についても伺いたい。

答1-3 教育部長 現在、概ね順調に進捗しており、完成時期は、当初の計画通り令和9年度を予定している。

問1-4 教育部長 年間概ね1億5千万円から2億円程度を見込んでいる。

答1-4 教育部長 新総合体育館は水害時の避難所として活用できるのか伺いたい。

答1-5 教育部長 災害発生時に、おける地域の防災拠点としての機能を有し、指定緊急避難場所及び指定避難所として指定する予定である。そのため、災害の種類や規模、状況などに応じた活用を考えている。



諏訪 一則
議員

問2 問1

地域少子化対策重点推進交付金活用事業について
日中一時支援事業について

問1 今後、地域少子化対策重点推進交付金をどのような分野で活用していくのか伺いたい。

答1 企画部長 当交付金については、現在の結婚・子育て支援に係る交付金充当事業の効果検証を行い、事業の継続を含む有効な活用策を検討する。また、若い世代への将来の進学や就業・結婚・子育てなどに係る早期の意

識啓発のための事業も重要であると考え、このため、今年度、新たに当交付金を活用し、中学生を対象とした「ライフデザインセミナー」を実施することとしている。今後、当交付金を有効活用し、結婚・子育て支援・ライフデザイン等の取り組みを推進していく。

また、現在、当交付金充当事業実施時の利用者アンケートや総合計画、男女共同参画推進計画策定時の市民アンケート及びまちづく

り懇談会での意見集約などにより、市民ニーズを把握し、その集約・分析結果を本市の実情に即した有効施策への反映に活かしている。

問2 日中一時支援事業に対する市の認識と供給体制を含めた現状について伺いたい。

保するとともに、家族の就労支援や介護負担の軽減を図ることを目的として実施しており、意義のある事業であると認識している。当該事業における利用者のニーズは多様化しており、特に障がい児を中心に、放課後や長期休暇期間における利用需要が高い状況にある。

答2 保健福祉部長 当該事業は、障がいのある方の日中における一時的な活動の場を確



【諏訪 一則 議員 質問事項】

- 地域少子化対策重点推進交付金を活用した事業について
- 日中一時支援事業について



【森山 一政 議員 質問事項】

- 新総合体育館について
- 観光振興について





宇野 隆子
議員

問1 自動運転EVバスは2025年2月から2台となり、一日6便運行している。維持管理費に年間約1億円かかる。約8km走行に約1時間を要する。「渋滞する」「運行維持費、利用者数、道路や交通状況等について検証して、EVバスの必要性の判断を」などの声が上がっている。一方で、地域公共交通の利便性向上、足の確保のために利用しやすいサービスを求める要望も寄せられている。民間・福祉タクシーへの補助や乗り合いタクシーの75歳

問2 **問1**

自動運転EVバスの見直しと公共交通の充実を
水道の基本料金減免の延長を求める

以上無料化、市外までの運行について伺いたい。

答1 企画部長 自動運転EVバスの運行は、利用者アンケートや経済的効果の検証等を実施し、詳細な検証・分析を行っている。民間・福祉タクシーの補助については、「乗り合いタクシー」を日常的な移動手段として位置付けており、新たな補助制度を創設する予定はない。75歳以上の無料化については、サービスを長期的に維持していくため、運行

経費の一部を利用者の皆様にご負担いただきたい。市外への乗り入れについては引き続き検討していく。

問2 国の臨時交付金の活用で、水道の基本料金を7月から3カ月間減免する。水道料金の減免は誰もが利益を受け、さらに延長すれば物価対策の効果がある。東部土地区画整理地内に進出した大型店には、上下水道料金300万円の補助を5年間行っている。物価高騰で大変な市民や事

答2 上下水道部長 水道料金の減免は、臨時交付金の枠内で、使用量の多い夏期間間減免することが効果的である。一般会計からの補助を受けて減免期間の延長を行うことは、現在のところ考えていない。

業者に3カ月間の減免ではなく、延長して支援すべきではないか。約73億円積立てている財政調整基金を活用した基本料金の減免の延長について伺いたい。



高木 将
議員

問1-1 物価高騰対応支援地方創生臨時交付金運用の基本的な考え方について伺いたい。

答1-1 市長 プレミアム付商品券は、購入しやすい金額設定とし、応募者全員が購入できる仕組みを採用した。また、水道の基本料金の減免により、市民や事業者の固定的負担を軽減することから、公平性に配慮した生活支援と地域経済支援を両立している

問2 **問1**

物価高騰対応支援策への考え方について
公共施設等再配置計画について

問1-2 為政者が様々な施策を展開する際に、まず初めに考慮すべきは、「その施策が公平であるか否か」が重要であるということを念頭に発言し行動してきた自分としては、住民全員に公平に同じ金額を渡している自治体が多数あることから、当市の対応に若干の違和感を感じている。そこで、当市の対応方法の決定の経緯について伺いたい。

答1-2 市長 当初、国ではおこ

め券の配布を推奨していたが、本市ではなじまないと判断し、市民になじみがあり、迅速に対応可能なプレミアム商品券事業と、前回も行った水道の基本料金の減免により、生活支援と地域経済支援を両立させるためのメニューとした。市民・事業者への公平性に配慮できるものとして議論のもと、実施する。

合福社会館の対応について伺いたい。

答2 企画部長 いずれの施設する施設機能維持に位置付けられている。清掃センターは建設から24年、総合福祉会館は25年が経過し、老朽化への対応が課題となっている。施設の機能維持や安全性の確保を図るため、設備の更新や必要な修繕を実施している。

と考える。

答1-2 市長 当初、国ではおこ

問2 公共施設等再配置計画における清掃センターや総

【高木 将 議員 質問事項】

- 物価高騰対応支援策に対する考え方について
- 地域人口格差について
- 公共交通のあり方について
- 公共施設等再配置計画について



【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 市民の安心安全について
- 東海第二原発の再稼働問題について
- 自動運転EVバスの検証と公共交通の充実について
- 介護保険について
- 教育費の負担軽減について
- 物価高騰対策について





深谷 渉
議員

問1

妊産婦・乳幼児を抱える家庭が、災害時にも安心して避難できるよう、地域防災計画での位置付け、専用スペースの確保、専用避難所化の考えを伺いたい。

答1

総務部長 妊産婦や乳幼児家庭を高齢者や障害者等と同様に要配慮者と位置付け、避難所ではパーティションや簡易ベッド等を活用し、授乳・おむつ交換ができるスペースの設置、プ

問2

災害時の妊産婦・乳幼児専用避難所の考えを問う
読書のユニバーサルアクセス実現に向けた方針は

問2

図書館におけるユニバーサルアクセスと読書バリアフリー推進について、りんごの棚の充実や周知、分室での対応、今後の読書バリアフリーの環境づくりの方針を伺いたい。

答2

教育部長 りんごの棚をはじめ、誰もが利用しやすいアクセシブルな書籍等の展示、大活字本、電子書籍、オーディオブックの活用を進める。必要な資料が必要な人に届けるため、学

校や保育所、障害福祉部門など関係機関との連携を図り、利用案内の周知や相談対応にも努める。また、本館・分館のどこでも受け取り・返却できるサービスや図書宅配サービスにより地域間格差の縮小を図り、障がいのある人や距離的な制約に左右されない、誰もが読書を楽しめる環境づくりを目指す。



平山 晶邦
議員

問1

東部地区商工業地域、市道0139号線（仮称真弓トンネル道路）、山吹運動公園整備と新総合体育館の進捗状況と今後の見通し、そして本市への影響について伺いたい。

答1

商工観光部長 東部地区商工業地域については、総事業面積26・1haの内、誘致可能面積19・1haに対して16・7haの利用決定がされ、残りは2・4

問1

三大プロジェクトである東部地区商工業地域、市道0139号線、山吹運動公園整備は！

haである。企業誘致がすべて完了した際は、31の店舗や工場で雇用者が800人となる見込みで、地域の活性化や市内定住の促進が図られる。

建設部長 市道0139号線に

ついては、本路線の全体の完成を令和11年度を目標に進めている。本路線の開通により、日立市の三次救急医療機関への救急搬送時間が約7分短縮され、生存率の向上

が期待され、この道路の一日の想定利用者約6000人を超える方々の通勤・通学環境の改善、定住促進等の効果も期待される。この道路の整備は、日立市やその周辺地域からの交通の便が良くなり、整備が進む国道293号バイパスとの相乗効果により、都市間交流が活発化することで経済面への効果も大いに期待できる。

教育部長 新総合体育館を含めた

山吹運動公園周辺整備は、野球場の防球ネットの整備が完了し、源氏川沿いの遊歩道整備を今年度中に着手する。新総合体育館は、令和9年度完成を目指して事業を進めている。これらの事業を通じてスポーツ振興を軸に地域振興の活性化や生涯学習、健康づくりの場、災害時の指定緊急避難場所や指定避難場所の役割を果たし、山吹運動公園全体で年間20万人の来場者を目指す。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 本市の三大プロジェクト
東部地区商工業地域について
市道0139号線について
新総合体育館について



【深谷 渉 議員 質問事項】

- 街路樹の管理について
- 災害時の避難所について
- 読書のユニバーサルアクセスについて



議会報告・意見交換会

市議会では、5月14日、15日、19日、20日の4日間、市内4地区で市民を対象とした議会報告・意見交換会を開催し、延べ112人の市民の皆さんにご参加いただきました。今年度は「地域防災について」をテーマに意見交換を行い、防災のために普段から心掛けていることや不安に思っていることなどについて、多くのご意見をいただきました。いただいたご意見は、議員で共有し、議会活動に活かしてまいります。

皆さんの声
(抜粋)



◆防災のために普段から心掛けていること◆

- ・飲料水や食料、簡易トイレや生活用品、防災用品の備蓄をおこなっている。
- ・ガソリンを常に満タンに近い状態に保つよう心掛けている。
- ・ハザードマップの確認や避難経路の把握をおこなっている。
- ・地域の防災訓練や防災講座へ参加し、防災知識の習得に努めている。

◆防災について不安に思っていること◆

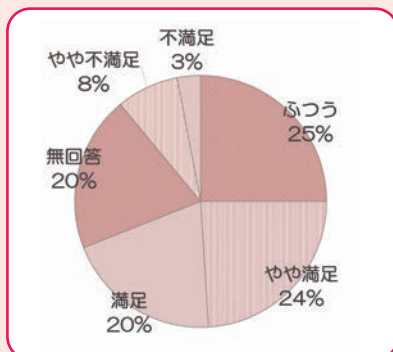
- ・災害発生時の避難場所や避難経路（道路の状況等）が安全なのか不安で、避難所が開設されても行くべきなのか判断ができない。
- ・河川の氾濫や増水への不安。
- ・自主防災組織や自治会の担い手不足、高齢化への不安。
- ・通信手段が無い（携帯電話や固定電話が不通）時の救急要請についての不安。



◆「個人・地域でできること」と「行政にしてほしいこと」◆

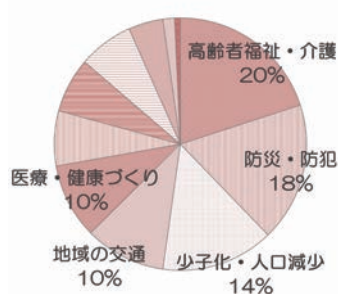
- ・【個人・地域】地域住民同士の日頃からのコミュニケーションを大切にし、助け合える関係づくりを進める。
- ・【個人・地域】行政任せにせず、自ら備え、地域全体で防災意識の向上を図る。
- ・【行政】防災士や自主防災組織のリーダーなど、地域防災を担う人材育成を進めてほしい。
- ・【行政】じょうづるさんナビで災害通知を受信しているが、LINE等の避難通知も含め確実に情報が伝わるようにしてほしい。

議会報告・意見交換会はどうでしたか？



どのようなテーマに関心がありますか？

※上位5つのみ表示



アンケートの
結果より



議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけでは分からないことを質問する行為のことです。

議案第 38 号 太田地域交流センター新築工事請負契約について

(令和 8 年 4 月 7 日付けで一般競争入札に付した太田地域交流センター新築工事の請負契約を締結するもの)

問 1

太田地域交流センター新築工事の外構工事における境界フェンスの仕様について伺いたい。なお、どのような観点でその仕様にしたのか併せて伺いたい。

答 1

太田小学校との境界フェンスは、高さ 3 m の金網張りとしている。どのような観点でその仕様にしたのかということについては、本施設の基本設計は設計コンサルタントに委託をしており、専門業者との協議により、太田地域交流センター敷地から学校敷地への立ち入りを防止しつつ、地域で子どもたちを育てていく観点から、学校の閉塞感が生じないように金網タイプとした。

議案第 43 号 令和 8 年度常陸太田市一般会計補正予算（第 1 号）について

(一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 157,982 千円を追加し、総額を 32,145,982 千円とするもの)

問 1

商工費のプレミアム付商品券発行事業 68,353 千円について、プレミアム付商品券業務委託料のプレミアム分の積算根拠と委託先について伺いたい。

答 1

プレミアム分の積算根拠は、当初、申込者 22,000 人で 88,000 口の予算を計上していたが、5 月 21 日時点の申込者数と締め切りまでの最終的な申込者数について日々の申込状況を踏まえ積算をした結果、申込者を 27,521 人、口数を 109,600 口と見込み、不足する 21,600 口分、64,800 千円を予算計上するものである。また、委託先については、東京都板橋区の「株式会社 DEITA」と福岡県福岡市の「株式会社まちのわ」の 2 社となっている。

太田西山高校の生徒が議会傍聴

6 月 4 日、茨城県立太田西山高等学校の 3 年生の生徒 18 名の皆さんが、議会を傍聴しました。

傍聴後のアンケートでは、「難しい言葉を使わず、かつ、わかりやすく発言をしていて、とてもわかりやすかった。」といった意見も見られました。



菅田小の児童が議場見学

6 月 22 日、菅田小学校 3 年生の児童 12 名の皆さんが、授業の一環で議場を見学しました。

市議会に関するクイズに挑戦したり、議長席に着席してみたりと、議場の雰囲気を肌で感じながら、市議会の役割などについて学びました。



総務委員会

総務委員会では、工事請負契約2件、物品購入契約1件、補正予算1件、合計4件の審査を行い、付託された4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第40号 移動式エアコン購入の契約について

（令和8年4月10日付けで一般競争入札に付した移動式エアコンの購入契約を締結するもの）

問 停電時に発電機や非常用電源での稼働が可能なのか、また、機器の性能について伺いたい。

答 停電時も発電機や電気自動車から給電可能であり、体育館などの大空間において冷風・温風を局所的に送り、避難所の生活環境を確保する上で、十分な効果が期待できる性能を持っている。

議案第43号 令和8年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億579万8千2百円を追加し、総額を32億1,459万8千2百円とするもの）

問 消防費の高規格救急自動車購入費について、本年4月、水府地内での交通事故による車両の入れ替えと理解しているが、被害の程度や保険の適用状況について伺いたい。

答 相手方の自動車保険が適用され、過失割合10対0で補償される。また、車両は全損で、資機材は破損したもののみを新規購入し、使用可能なものは新しい車両に載せ替えて運用する。

【委員会構成】

委員長 深谷 渉
副委員長 鴨志田 悟
委員 茅根 猛
委員 平山 昂
委員 郡司 哲也

文教民生委員会

▼付託案件以外の質疑

問 困難な問題を抱える女性の支援について、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行及び茨城県の基本方針を踏まえ、本市における対象女性からの相談対応の現状、今後の相談体制整備及び計画策定の予定について伺いたい。

答 本市では、県が主催する研修を受講した職員2名を中心に、必要に応じ庁内外と連携して対象女性へ包括的な支援を行っている。現在とこの独自の体制整備や計画策定の予

定はないものの、国の方針や県の基本計画に基づき、引き続き対象女性に寄り添った対応を行っていく。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆
副委員長 諏訪 一則
委員 宇野 隆子
委員 菊池 勝美
委員 片根 志雄

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正1件、市道0139号線トンネル本体工事等委託契約2件、補正予算1件、合計4件の審査を行い、付託された4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定、請願1件を全会一致により趣旨採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第41号 市道0139号線トンネル本体工事委託契約について

（令和8年5月15日に茨城県と仮契約をした市道0139号線トンネル本体工事の委託契約を締結するもの）

問 トンネル工事において、地質条件等による設計変更や追加費用が発生した場合の予算措置や契約額の積算について、物価変動等をどの程度

見込んだのか伺いたい。

答 想定外の事象や物価変動等を注視しつつ、掘削土搬送先の調整などでコスト縮減に努め、物価変動分は入札差金の範囲で対応可能と考え

議案第44号 令和8年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算（第1号）について

（下水道事業等会計の収入支出それぞれ3200万円を追加し、支出の営業費用を14億9,547万9千円とするもの）

問 戸別浄化槽の修繕は本補正予算で完了する見込みなのか。また、未対応分がある場合、今後の予算措置について伺う。

答 今回の補正予算で、今回対象分の浄化槽の修繕は完了する。今後も設置後10年を経過した浄化槽を順次譲渡するが、市の管理期間中に生じた不具合は市が対応する。また、譲渡に伴い修繕費は減少する見込みである。

【委員会構成】

委員長 森山 一政
副委員長 成井 小太郎
委員 高星 勝幸
委員 益子 慎哉
委員 石川 晶大

令和8年第3回市議会定例会陳情・請願審査結果

陳 情

件 名	提 出 者	結 果
【陳情第3号】 国に国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情	社会の歪を鋭く追及 政策提言する世直し集団「一輪のバラの会」 代表 加藤 克介	報 告

請 願

件 名	提 出 者	結 果
【請願第3号】 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の 拡充を求める意見書」採択の請願	茨城県労働組合総連合 議長 鈴木 貴之	趣旨採択

行政視察にお越しいただきました



月 日	議会名	主 な 視 察 項 目
5月12日(火)	愛知県知立市議会	自動運転 EV バスについて
5月13日(水)	新潟県見附市議会	公共交通について
5月14日(木)	茨城県議会	自動運転 EV バス定常運行までの取組について

議会について教えて

シリーズ⑩

請 願 ・ 陳 情 と は

市民の皆様が、日頃感じている市政への意見や要望を直接議会に届けることができる制度が「請願」と「陳情」です。今回は、これらの制度について解説します。

Q：「請願」と「陳情」とは何ですか？

A：どちらも、市民の皆様が議会に対して「〇〇してほしい」といった意見や要望を文書で提出できる制度です。国籍や年齢を問わず、誰でも提出することができます。

Q：「請願」と「陳情」の違いは何ですか？

A：大きな違いとしては、「紹介議員の有無」と「審査の有無」です。

- 請願：当議会の議員の紹介（署名または記名・押印）が必要です。提出された請願は、所管の委員会に付託されます。その後、委員会や本会議で審査され、後日、審査結果が請願者に通知されます。
- 陳情：議員の紹介は必要ありません。提出された陳情は、原則、当議会の議員に写しを配布するのみで、審査は行われません。

Q：どうやって提出すればいいですか？

A：決まった様式はありません。日本語で、提出年月日、請願の趣旨、請願事項、請願者の住所及び氏名（法人の場合はその名称及び代表者の氏名）を記載し、押印をした上で、議会事務局（市役所本庁舎4階）へ持参または郵送により提出してください。

Q：提出期限はありますか？

A：各定例会が始まる5日前（土日祝日を除く）の午後5時までに提出されたものは、直近の定例会に上程されます。上記の提出期限以後に提出されたものは、その次の定例会での取り扱いとなります。

9月定例会会期日程（予定）

※開会はすべて午前10時からです。

- 9月1日（火）開会・議案説明
 3日（木）一般質問
 4日（金）一般質問
 7日（月）議案質疑
 9日（水）総務建設委員会
 10日（木）教育福祉産業委員会
 14日（月）決算特別委員会
 15日（火）決算特別委員会
 18日（金）委員長報告・採決・閉会



市ホームページ

QRコードから市ホームページにアクセスするのが簡単すぎ！



議会運営委員会

4月21日に第3回定例会の会期等について審議を行った。5月21日には、第3回定例会の第1日の日程、議案等委員会付託、一般質問・議案質疑の通告期限、一般質問の発言方法・時間制限等について審議し、6月2日に一般質問通告者について、6月11日には最終日の日程について審議を行った。



委員長	益子 慎哉	副委員長	茅根 猛
委員	宇野 隆子	委員	深谷 渉
〃	小室 信隆	〃	森山 一政

議会日誌

4月9日	県北市議会議長会定例会
16日	茨城県市議会議長会定例会
17日	広報委員会
21日	議会運営委員会 / 全員協議会 / 広報委員会
22日	市町村長・市町村議会議長会議
23日	関東市議会議長会定期総会
5月12日	愛知県知立市議会行政視察来市
13日	新潟県見附市議会行政視察来市
14日	茨城県議会行政視察来市 / 議会報告・意見交換会（里美地区）
15日	議会報告・意見交換会（常陸太田地区）
19日	議会報告・意見交換会（金砂郷地区）
20日	議会報告・意見交換会（水府地区）
21日	議会運営委員会 / 全員協議会
27日	全国市議会議長会定期総会
6月2日	本会議（開会・議案説明） / 議会運営委員会
4日	本会議（一般質問） / 茨城県立太田西山高等学校3年生議会傍聴
5日	本会議（一般質問）
8日	本会議（議案質疑） / 総務委員会協議会 / 産業建設委員会協議会
9日	総務委員会
10日	文教民生委員会
11日	産業建設委員会 / 議会運営委員会 / 全員協議会 / 広報委員会
16日	本会議（委員長報告・採決・閉会）
22日	菅田小学校3年生議場見学
24日	官民連携複合施設オープニングセレモニー / 市営瑞竜霊園現地視察

編集後記

議会だより第185号では、令和8年第3回市議会定例会の主な内容を掲載いたしました。

6月4日には、茨城県立太田西山高等学校3年生18名が議会を傍聴されました。

また、6月22日には、市立菅田小学校3年生12名が議場等を見学され、議場においては議長席に座ったり、傍聴席へ移動したり、議会の役割を肌で感じる貴重な機会となりました。さらに、4階から新しい商店街を眺めた時は、大変驚いた様子でした。

5月には、市内4会場において「地域防災について」をテーマに議会報告・意見交換会を開催し、延べ112名の方々にご参加を頂き、防災に対する意識の高揚が図られたものと思います。その概要についても掲載しております。

さて、月日の経つのは早いもので、4年の任期も満了を迎え、この7名での編集も今回が最終号になります。次号からも市民の皆様にも親しまれる・読みやすい「議会だより」の編集に向けて、新たな委員会のメンバーで取り組んで参りますので、今後ともよろしく願います。

ありがとうございました。

広報委員会

委員長	菊池 勝美
副委員長	森山 一政
委員	宇野 隆子
〃	成井 小太郎
〃	深谷 渉
〃	小室 信隆
〃	鴨志田 悟